

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
1	小坂圭吾 〔9〕	1 街路灯など基盤整備を中心とした今後の商工業振興の方向性について	<p>(1) 商工業振興と長期振興計画について</p> <p>ア 第7次長期振興計画における商工業の振興策について、その位置づけを伺う。</p> <p>イ 戦略プロジェクト「港町再生」の基本的な考え方を伺う。</p> <p>ウ 戦略プロジェクトについて多様な意見を聞きながら、慎重かつスピーディな検討が必要だと考えるが、どのような体制・日程で検討を進めるのか伺う。</p> <p>(2) 商工業の基盤となる施設整備について</p> <p>ア 商工業の基盤となる施設については、その中核となる施設整備も考えられるが、その検討状況を伺う。</p> <p>イ 街路灯は産業振興だけでなく生活基盤としても重要であるが、市の認識を伺う。</p> <p>ウ 中心市街地における街路灯管理体制の持続可能性について、商店街振興組合による管理は会員減少により持続困難な状況にある。公共インフラとしての管理体制をどのように再構築すべきと考えるか。</p> <p>エ 街路灯の老朽化と落下事案の把握について伺う。</p> <p>(3) まちなかの安心安全を確保するための街路灯整備について</p> <p>ア 港～中心市街地の主要導線における照度不足が顕著である。観光客が歩く導線であるにもかかわらず非常に暗い現状をどう認識しているか伺う。</p> <p>イ 港から続く県道沿いの導線も照度不足である。全国では市が県道沿いに街路灯を設置している例も多く、県道であっても市が主体的に関与することは可能であると考えますが、本市として県道沿いの照度改善に主体的に関与する考えがあるか、また県との協議状況を伺う。</p> <p>ウ 街路灯更新の事業主体について事業規模を考えると市が主体となり、管理を民間が請け負うのが現実的と考えるが、市の見解を伺う。</p> <p>エ 施設整備における財源確保の方策について、再編交付金、過疎債、指定管理者制度など、財源や仕組みの活用可能性を伺う。</p> <p>オ 市長に、街路灯の整備を含めた港町再生及び中心市街地の基盤整備を第7次長期振興計画に明確に位置づける意思があるか伺う。</p>	(40分)

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
2	濱島明人 〔7〕	<p>1 市役所職員募集について</p> <p>2 自衛隊宿舎について</p> <p>3 騒音測定装置購入事業について</p> <p>4 住民団体への草刈り業務委託制度について</p>	<p>(1) 今年度末で退職する予定の一般職員の人数はどれくらいか。退職する具体的理由を把握しているか。</p> <p>(2) 退職者を減らすためキャリア支援などの具体的な取り組みは。</p> <p>(3) 令和8年2月末時点の一般職員の年代構成についてどのように考えているか。</p> <p>(4) 一般職員の募集年齢を45歳まで引き上げるべきと考えるがいかがか。</p> <p>(1) 宿舎建設中断について市民の方から問い合わせはあるか。</p> <p>(2) 当初10階建ての宿舎と説明があったが、5階建てに変更したと市民の方から聞いたが事実か。事実であれば設計が変更される説明があったのか。また変更理由は。</p> <p>(3) 川迎の宿舎建設地が塵芥処理場跡地であることの説明の有無について、国と市に見解の相違があったが、現在の状況について説明を求む。</p> <p>(4) 2月19日開催の全員協議会において、廃棄物交じり土の処分費用と敷地内の試掘調査に係る費用を市が負担するとの説明があったことについて</p> <p>ア なぜ市が負担することとなったのか。</p> <p>イ 今後、廃棄物混じりの土や試掘調査等の費用以外に宿舎建設工事が進行していく中で市の費用負担は発生するのか。</p> <p>ウ 市税を使って負担する場合、市民への説明は。また市の責任をどのように考えているのか。</p> <p>(5) 市長は宿舎問題について、防衛省との話し合いに臨んでいるのか。</p> <p>(1) 市内のどの場所に何台設置する予定か。</p> <p>(2) 事業説明の中に「必要に応じて騒音対策を講じていく」とあるが具体的対策は。また、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用して対策を講じる考えはあるか。</p> <p>(3) 騒音測定の結果、防衛省が示した騒音基準を超えた場合、防衛省へどのような配慮を求めていくのか。</p> <p>(1) 業務委託制度を活用した団体数と予算は。委託制度導入前と比較して、市道草払いに係る予算の増減は。</p> <p>(2) 大字地域において草払い業務委託の対象外の集落があると聞くが理由は。</p> <p>(3) この制度を活用した団体からの声は。また市長の考えは。</p>	(70分)

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
3	遠藤建次郎 [13]	<p>1 農業振興について</p> <p>2 施政方針について</p> <p>3 自衛隊宿舎について</p>	<p>(1) 霜害による農産物の影響について</p> <p>ア 被害状況について問う。</p> <p>イ 生産者への支援について問う。</p> <p>(2) 農地中間管理事業について</p> <p>ア 貸借契約の推移を問う。</p> <p>イ 主な生産品目について問う。</p> <p>ウ 畑かん使用率について問う。</p> <p>エ 維持管理料について問う。</p> <p>(1) (原稿1ページ)馬毛島の自衛隊基地整備について、「持続可能な発展につなげていくためには今後の取組が重要となる」と述べられたが、具体的な説明を求む。</p> <p>(2) (原稿5ページ)多様な担い手育成について</p> <p>ア 新規就農者の経営の早期安定を図る為の具体的な取組を問う。</p> <p>イ 「認定農業者には経営改善に必要な機械施設等の整備を行う」と述べられたが、具体的な説明を求む。</p> <p>(3) (原稿7ページ)「地域の将来を支えるひとづくりは喫緊の課題である。若者や子育て世代等、将来の地域を担う人材となりうる世代に対し、支援体制の充実・強化に取り組めます」と述べられたが、その取組についての説明を求む。</p> <p>(4) (原稿6ページ)商工業の振興の項目で述べられた、電子地域通貨「たねPay」を活用した地域内経済循環の推進について</p> <p>ア 活用実績について問う。</p> <p>イ クレジットカードとの連携について問う。</p> <p>ウ 今後の運用方針について問う。</p> <p>(1) 市長はこれまでも川迎の建設予定地への建設を要望してきたが、国の反応はどうか。また、工事再開に近づいてきているか説明を求む。</p>	(60分)

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
4	河本幸男 [10]	1 令和8年度施政方針について	<p>(1) 「馬毛島の自衛隊基地整備に関して、持続可能な発展に繋げて行くためには…」とある。</p> <p>ア 持続可能な発展とは何を指すのか、もう少し詳しく説明して欲しい。</p> <p>イ 持続可能な発展をしていくためにも、再編交付金の活用を図る必要があると思うが、市長は何に一番活用すべきだと考えているか。</p> <p>ウ 馬毛島の自衛隊基地整備工事の完了を見据えたとき、工事関係者の減少や、物流の減少など様々な予測が出来るが、今から対策が必要と考えるが、どう思っているのか。</p> <p>(2) 「老朽化が進む高速船の更新に向け、…適正な対策を講じてまいります。」とあるが、適正な対策とは何か。</p> <p>(3) 「多面的機能支払交付金事業では…支える維持・発展を図ります。」とある。</p> <p>ア 新規の希望地域はないのか。また、希望を取らないのか。</p> <p>イ 現在の実施団体で役員の高齢化が進行しているが、支援策はないのか。また、解散を希望する団体はないのか。</p> <p>ウ 多面的機能支払交付金事業とは関係ないが、農業委員会で実施している遊休農地対策の補助金の令和7年度の実施状況はどうなっているか。</p> <p>(4) 「有害鳥獣対策では、捕獲と防除の両面において…」とあるが、令和7年度の実績と令和8年度の目標頭数はいくらか。</p> <p>(5) 「サトウキビについては…作業受託組織の育成・支援など…」とあるが、どのような支援策を考えているか。</p> <p>(6) 「サトウキビについては…引き続き反収向上対策を推進し、生産拡大を目指します。」とあるが、今期も新光糖業の操業期間が5月まで伸び、人手不足で困っていると聞く。何らかの対策が必要ではないのか。</p> <p>(7) 「水産業の振興については、…様々な課題解決に向け事業展開」とあるが、どのような事業展開か。</p> <p>(8) 「電子地域通貨「たねPay」を活用した…」とあるが、令和7年度の実績と令和8年度の予定について、教えてほしい。</p> <p>(9) 「4月から鹿児島医療技術専門学校サテライト教室が開校します。」とあるが、生徒の確保が大きな課題と思うが、今後どのような方法で行っていくのか。また、「運営を支援」とはどういう内容か。</p>	(60分)

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
			<p>(10) 「種子島高校の魅力化を推進し、島外からの留学生確保のための取り組み」とは、どのような取り組みか。</p> <p>(11) 「様々な施策を推進するうえで、組織力と職員力の向上は欠かせません。…最大限に発揮できる環境づくりに努めます。」とある。</p> <p>ア 現在不足している職員数はいくらか。</p> <p>イ 今年度の退職者は何人か。</p> <p>ウ 今年度何回採用試験をし、4月採用予定者は何人か。</p>	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
5	橋口好文 〔11〕	<p>1 農業振興について</p> <p>2 財産管理について</p> <p>3 港町再生基本構想について</p> <p>4 高等教育について</p> <p>5 教育問題について</p>	<p>(1) バレイシヨ作について</p> <p>ア そうか病が市内全域の圃場で発生しているが、被害状況と発生原因を問う。</p> <p>イ 令和8年2月8日夜間から9日早朝に降霜があり、生育途中のバレイシヨに被害が発生している。被害状況と収量への影響を問う。</p> <p>ウ 上記ア、イについて生産農家（被害を受けた農家）に対する財政支援を求めるがいかがか。</p> <p>(2) 農道整備について</p> <p>ア 幅員が狭く大型車が通行できない農道を優先的に改良すべきと思うが、いかがか。</p> <p>(1) 市道榕城線の改良工事について、令和6年第4回定例会において、榕城線の改良工事について市の考えを問うたが、「調査を進め事業化に向けて努力してまいります。」との答弁であった。その結果を問う。</p> <p>(2) 市道の草払いについて、令和6年度から希望する市民団体に草払いをお願いしているが、令和7年度の実績を問う。また、委託金額の引き上げを求めるがいかがか。</p> <p>(1) 拠点施設設置について、建設資材高騰により事業内容の見直しがなされたが、その後の状況について問う。また、施設の内容を問う。</p> <p>(1) 原田学園看護学校サテライト教室設置について、募集定員8名に対し、応募者2名とのことだが、定員に達しなかった要因をどのように捉えているか。</p> <p>(2) 看護師養成所運営支援事業の内容を問う。</p> <p>(3) 教育宿舍運営事業について、市外からの高校入学者の寄宿舍を整備するとあるが、入居予定の生徒数を問う。</p> <p>(1) 小・中学生のスマホ使用について</p> <p>ア 昨今社会問題になっている、スマホやインターネットによる事件、事故が多発しているが、その対策を問う。</p> <p>イ 小中学生の1日当たりのインターネット利用時間を問う。</p> <p>ウ 令和7年9月2日、3日に鹿児島工業高等専門学校の生徒4名と先生4名が来市され、市内の3小学校でサイバーセキュリティについての講演があったが、その内容を問う。</p> <p>エ 中学校や他の小学校にも参加していただければと考えるが、いかがか。</p>	(70分)

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
6	宇野裕未 〔5〕	1 学校教育の充実について	<p>(1) 「隠れ教育費」について</p> <p>ア 「隠れ教育費」と言われる問題を、本市では把握されているか。</p> <p>イ 小学校・中学校で保護者が負担している金額を把握されているか。</p> <p>ウ 保護者負担軽減のための対策は検討されているのか。</p> <p>エ 「離島」ならではの出費について助成を強化すべきではないか。</p> <p>(2) 今後の小学校のあり方について</p> <p>ア 教育委員会内での検討委員会について進捗状況について問う。</p> <p>イ 出生数の減少率が高くなっている傾向の中、どのようなタイムスケジュールを共有されているのか。</p> <p>ウ 保護者や地域との意見交換会などの具体的な実施計画はあるのか。</p>	(70分)
		2 高齢者支援について	<p>(1) 認知症サポーターの取り組みと認知症カフェについて</p> <p>ア 利用状況や登録状況について説明を求める。</p> <p>イ 地域内での浸透度、効果についてどのように把握されているのか。</p> <p>ウ 症状が進行した方や家族が受けられるサービスとのマッチングに課題はないか。</p> <p>(2) 「補聴器」の本市独自の購入補助制度について</p> <p>ア 本市独自の購入補助制度について、検討状況の説明を求める。</p> <p>イ 他自治体の実施事例を参考にした場合に、本市における導入のための課題は何か。</p>	
		3 自衛隊馬毛島基地（仮称）について	<p>(1) 今後の騒音対策について</p> <p>ア 公共施設や病院、幼稚園・保育園、福祉施設などの建物に対する騒音対策の協議や計画はあるのか。</p> <p>イ 個人宅で騒音対策工事を希望する場合の費用負担や助成について、調査検討されているのか。</p> <p>(2) 作業員を含めた関係者の今後の推移について</p> <p>ア 令和7年第3回定例会で質問した内容について、その後情報は得られたのか。</p> <p>イ 防災訓練実施におけるコンテナ設置事業者との協議について、事業者への情報収集などの状況と今後の計画について説明を求める。</p>	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
		4 市長の施政方針と長期振興計画について	<p>(1) 歴史文化課の新設について</p> <p>ア 決定までの審議のプロセスの説明を求める。</p> <p>イ 具体的な組織形態の内容について説明を求める。</p> <p>ウ 労働力不足や働き方の改革が問題になる中、課の新設は職員の負担増にならないのか、その対応策について説明を求める。</p> <p>(2) 水の安定供給について</p> <p>ア 全国的な水不足が報道される中、本市でも節水への呼びかけが実施されたが、本市の要因も予定されていた使用量の増加ではなく、降水量の不足という認識でよいか。</p> <p>イ 気候変動の影響を軽減させるための対策は検討されているのか。</p> <p>(3) 横断的・広域的な取り組みの推進について</p> <p>ア 種子島高校の魅力化について、既存の事業以外に検討されていることはあるのか。</p> <p>イ 産官学連携の「C o - J U N K A Nプロジェクト」を通して実施されていた取り組みの中で、本市の中で本市として継続して取り組んでいるプロジェクトはあるのか。</p> <p>ウ これまでの成果を無駄にしないためにも、プロジェクトによって築かれたネットワークは現在もアクティブに活用されているのか。</p>	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
7	松元秀樹 [14]	1 「たねP a y」について	(1) 生活者支援事業でポイントが給付されても、「たねP a y」は使いづらいという声をいまだに聞く。対応について問う。	(40分)
2 ふるさと納税について	(1) 西之表市がふるさと納税で得る寄附金額と、西之表市民が他自治体にふるさと納税を行い控除される寄附金税額控除額との収支を問う。 (2) ふるさと納税の寄附金増加に向けての取組を伺いたい。			
3 令和8年2月8日に行われた第51回衆議院議員総選挙について	(1) 西之表市の年代別の投票率について問う。 (2) 若い世代の投票率について、前回との比較はどうか。また、受験シーズンである2月に行われたことで投票率への影響はあったと感じるか。			
4 新型コロナワクチン接種事業について	(1) 昨年10月からの令和7年度新型コロナワクチン定期接種において、現在把握できている接種人数について問う。また、令和6年度との増減についても問う。 (2) 新型コロナワクチンを接種しても感染予防効果は無いと、接種推進派の専門家でも既に認めており、重症化予防効果についても異論は絶えず確定したとは言えない。接種後の健康被害は現在でも被害報告、認定が続いている。多額の接種費助成を減額し接種を抑制すべきと考えるが、市長の見解を求める。			

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
8	丸田健次 〔6〕	I 南海トラフ地震・津波等防災対策体制 について	<p>(I) 本市の危機管理防災管理・防災対策について</p> <p>ア 災害時に災害対策本部等を設置する流れについて説明を求む。</p> <p>イ 被災者の救助・救急活動の実施体制整備及び車両・資機材確保の取組状況について問う。</p> <p>ウ 災害時の人命救助活動体制が不十分であると考え、市の認識を問う。</p> <p>エ 救助活動における、県・自衛隊・警察・消防等、実働部隊による迅速な救助のため、被災地への経路及び港湾・空港等の活動拠点の確保を含む救助活動における連携状況の現状について問う。</p> <p>オ 災害時において、災害対策本部や医療機関への電力供給体制を確保できるか。</p> <p>カ 災害時には多くの死亡者が発生すると考えられるが、遺体安置所等の設置計画はあるか。</p>	(40分)

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
9	田添辰郎 〔1〕	<p>1 再編交付金について</p> <p>2 予算編成について</p> <p>3 漁業振興について</p>	<p>(1) 再編交付金は市長にとってどういう位置づけか。</p> <p>(2) 再編交付金で何をしたいと考えていたか。</p> <p>(3) 10年限度の再編交付金が交付されてから、既に5年が経った。5度目の予算編成となる令和8年度予算で重点施策は何か。</p> <p>(4) 「イチ押し事業」とは何か。</p> <p>(5) 各事業を実施する場合、当初から【全体計画・総事業費等】をたて、費用対効果を考えないのか。</p> <p>(6) 再編交付金事業を総合的・全体的に調整している所管課はどこか。</p> <p>(7) 令和4年度から再編交付金が支給されているが、現状の事業をすべて行っていった場合、将来予測される再編交付金はすでに使用用途が決まっているということにはならないか。</p> <p>(8) 再編交付金事業も含め、西之表市の予算は最終的に議会が決定することになっているが、現状のような説明・提出資料では議会は総合的に費用対効果も含めて十分に審査することができないが、当局はこれまでのような議会への説明・資料提供で十分だと判断しているのか。</p> <p>(9) あと数年は再編交付金が支給されるが、費用対効果、未来への投資として効果的に活用できるかが疑問だが、どう考えるか。</p> <p>(1) 予算編成時に予算の不足が生じているが、その主な原因は何か。市民が理解できるように分かりやすく正確な答弁を求める。</p> <p>(2) 当初予算規模が過大にならないように見積もるのが当然のことであるが、なぜそれができないのか。</p> <p>(3) 財政調整基金等は適正な水準か。</p> <p>(4) 市債残高は、今後どのような傾向となる見込みか。</p> <p>(1) 西之表市の一番の課題は、将来的な雇用の確保だと考えるが、少子高齢化が進み人口減少が進む中、最も必要なことは、市民がこの故郷で良かったと思っていただくことだと思う。特に漁業者の確保策をどう考えるか。</p> <p>(2) 漁協の本部建物等の改築について</p> <p>ア 馬毛島基地の設置・運用に伴い漁師の皆様へ漁業補償金が支給されているが、この漁業補償金とはどういう性格をもつものと考えるか。</p> <p>イ 馬毛島基地の設置・運用で、最もマイナスの影響を受ける業種は何か。</p>	(70分)

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
			<p>ウ 漁業の将来的発展ための阻害要因は何か。</p> <p>エ 漁獲量減少対策について問う。</p> <p>オ 漁業振興最大の問題は、漁協の建て替え問題である。漁師の個々が負担することはできず、漁業者が激減すると考えるがどうか。</p> <p>カ 再編交付金を活用して漁協の建替え、漁礁の設置を行うべきだがどう考えるか。</p> <p>キ 再編交付金事業として実施するには、令和8年度予算案が議会通過後早急に取り組むべきだがどうか。</p>	
		4 行政組織の限界と市長・副市長のリーダーシップについて	<p>(1) 「公僕として、市民のために奉仕する」という意味で、市職員の業務上の限界・構造上の問題があると考えるが、副市長はどう考えるか。</p> <p>(2) 行政組織の縦割り・前例踏襲体質を考えると、市長・副市長のリーダーシップが重要になると考えるがどうか。</p>	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
10	和田香穂里 〔2〕	<p>1 施政方針の内容と市長の姿勢を問う</p> <p>2 第7次長期振興計画における市の将来像「人・自然・文化一島の宝をいかすまち」を踏まえて、馬毛島の自然と文化の保護、保全、継承について問う</p> <p>3 人権、プライバシーと、自衛隊への名簿提供について</p>	<p>(1) 第6次長期振興計画の評価、反省点、改善点を市長に問う。</p> <p>(2) (1)を踏まえての、第7次長期振興計画策定、実行についての市長の姿勢を問う。</p> <p>(3) 「馬毛島問題」への姿勢を問う。</p> <p>ア 昨年の施政方針では「2 馬毛島問題への対応」という項目で、賛否を述べないままではあったが、対応策と決意が示されていた。1年を振り返ってどのように評価しているか。</p> <p>イ 今回の施政方針では「馬毛島問題」にほとんど触れていないが、その理由は何か。</p> <p>ウ 基地整備が進み、米軍再編交付金事業を進めながらも、基地整備及び米軍FCLPへの市長の態度は曖昧なまま今後も黙認を続けるのか。</p> <p>(1) 自衛隊基地整備によって広大な環境破壊が進む馬毛島であるが、生き物を含めた自然環境の保護、保全に対して市にも責任があると考えがいかがか。</p> <p>ア 固有種を初めとする馬毛島の生きものとその生息環境の保護・保全に関して、市はどの程度把握しているのか。</p> <p>イ 特にマゲシカについて、生息数、生息域、繁殖や生体の状況などの新たな情報を得ているか。</p> <p>ウ 馬毛島を行政区に持つ市としての責任の所在と、国・防衛省に対する具体的な働きかけについて市長の答弁を求める。</p> <p>(2) 馬毛島の文化財（埋蔵文化財、人々の生活の跡、五輪塔、戦争遺跡トーチカほか）について以下を問う。</p> <p>ア 馬毛島の文化財の種類と数</p> <p>イ それぞれの現況、現状</p> <p>ウ 今後の保護、保全、継承の方針、対策</p> <p>(3) 第7次長期振興計画における市の将来像「人・自然・文化一島の宝をいかすまち」は、馬毛島を含まない姿なのか、市長の考えを問う。</p> <p>(1) 令和7年第2回定例会から第4回定例会まで重ねた質問と答弁を踏まえて、市長の見解を問う。</p> <p>ア 専門家は、日本では「親切」や「思いやり」といった礼儀作法である道徳と混同され誤解されていると説く。また、あるジャーナリストは、人権侵害と差別は笑顔と親切心と愛としてやって来るが、それは社会を腐らせていると言う。それらを踏まえて市長の考えている人権とプライバシーについて個別に示されたい。</p>	(70分)

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
			<p>イ 人権侵害及びプライバシー侵害はどのような場合に生じると考えるか。</p> <p>ウ 名簿提供は、日本政府がその実現を図るべき国際条約「子どもの権利条約」の根幹である「子どもの最善の利益」となるものか。</p> <p>(2) 「両省通知」に関する所管庁への確認が、令和7年第4回の一般質問の直前の12月1日に行われた理由は何であるか。「両省通知」の解釈権が市にあると考えていたか。</p> <p>(3) これまでの質問と答弁を踏まえ、義務ではないことが明らかになった。今後の情報提供について市長の考えを示されたい。</p> <p>ア 義務だと主張できなくなった以上、名簿提供ではなく閲覧に戻すべきではないか。</p> <p>イ それでも名簿提供を行うとするならば、その根拠と理由は何か。</p>	
		4 生活者支援事業「たねPay」ポイント給付事業について	<p>(1) 商品券やお米券などではなく、現金給付でもなく、「たねPay」ポイント給付事業になった理由、根拠について、市民が十分に理解、納得できる説明を求める。</p> <p>(2) ポイントの使用期限はいつまでか。使用期限を過ぎて失効したポイント分の予算はどのように扱われるのか。</p> <p>(3) 隣接自治体では、全住民に一律2万4千円の現金が給付されているが、隣接自治体ではできて、当市ではできない理由は何か。</p> <p>(4) 「たねPay」ポイントによる給付金の利用方法が十分に伝わっていないと考えるが、実績から見た現状からどのように考えるか。</p> <p>(5) 「使い方がわからない」「使える場所がない」「たねPayそのものがわからない」などの市民の声を多数聴いているが、市に寄せられた苦情や意見の数や内容を示されたい。</p> <p>(6) 高齢者、障がい者、施設入所者等、情報を得ることもポイントを利用することも困難な市民が一定数存在することは明らかであるが、そういった方々が期限内に1万円の給付を使い切るために、有効な支援策を講じているのか。</p> <p>(7) 様々な困窮に対して、対象となる市民を誰一人として取りこぼさない姿勢と対応は行政の責任であると考えているが、今後も各種給付金を「たねPay」ポイントで給付する方針なのか。</p>	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
11	長野広美 [12]	1 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業について	(1) 事業目的と、他自治体の取組に大きな違いが発生している理由と、本市の実施状況についての説明を求む。	(70分)
			(2) 物価高騰に対する市民対象の事業になるよう、今後の改善策について説明を求む。	
		2 農業振興について	(1) ジャガイモのそうか病の現状と、今後の対策について説明を求む。	
			(2) 気候変動が農産物に大きな打撃となっている現状で、農家支援を強化すべき対応策を求む。	
			(3) サトウキビの安定栽培に向けて、バガスの利活用促進と国の生産者交付金額の見直し要請を求む。	
			(4) 新規就農者の確保対策が喫緊の課題である。そのことを踏まえ、市の今後の取り組みについて説明を求む。	
		3 労働力不足対策について	(1) 本市のこれまでの人材確保事業の成果と、長期振興計画前期の具体的な計画について説明を求む。	
			(2) 本市の高い生産年齢人口の就業率に対し、AI機能強化等DX導入のための専門員の配置、女性や短時間労働を含む労働環境の整備、外国人労働者の確保など、労働力不足対策の専門チームの設置など、積極的対応を求む。	
		4 第9期介護保険事業計画について	(1) この数年間で本市の介護事業者の事業規模の縮小、及び慢性的な人手不足など、サービスを提供する事業者の実情をどのようにとらえているか。	
			(2) 第9期事業計画の目標値を含め、点検・評価、事業見直しの必要性について見解を求む。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
12	杉為昭 〔4〕	<p>1 有害鳥獣駆除に伴う課題について</p> <p>2 西之表市の自然について</p> <p>3 西之表市の天然記念物について</p>	<p>(1) 猟友会の会員数、年齢構成、直近5年の捕獲頭数の推移を教えてください。</p> <p>(2) 捕獲した個体を埋設する埋設場については、現在猟友会において設置を行っているが穴掘りが非常に大きな負担となっているため、設置を含め維持を行っていただけないか。</p> <p>(3) 現在、市より助成金をいただき運営を行っているがこの助成金が廃止されると伺っている。廃止される原因は何か。また、廃止されることにより運営費捻出のため会費の負担も増え、捕獲者の減少や猟友会の活動自体にも影響が及ぶと考えられる事から継続していただけないか。</p> <p>(4) ジビエ加工についての考えを聞かせていただきたい。</p> <p>(1) 西之表港洲之崎地区複合一貫輸送ターミナル整備事業の埋立工事により、区域内のサンゴ等が死滅する事になるが、区域内に何種類、何個体のサンゴが生息しているのか把握しているのか。</p> <p>(2) 市長は、令和8年度市政運営の方向性の中で、課題解決へ向けて「本市の魅力として人、自然、文化があげられます。」と述べられているが整備事業により犠牲となるサンゴについてどのような考えを持っているのか</p> <p>(3) 昨年11月に東京葛西臨海水族園がサンゴ類の採取に来られたことをご存じか。</p> <p>(4) この貴重なサンゴ類の活用について骨格標本として採取し、「海がつくった種子島」のキャッチフレーズにふさわしい標本として展示し、後世に残していただきたいと思うがいかがか。</p> <p>(1) 西之表市の北部観光の拠点の一つとして、国上太田のへゴ自生群落に駐車場及びトイレ新設工事が進められているわけであるが、基本的なへゴ自生群落の市指定文化財天然記念物としての考えを聞かせていただきたい。</p> <p>(2) 地元の理解を得て、所有者も含め納得した上で維持管理が行われているのか。</p> <p>(3) 今後、市指定の文化財天然記念物の保全、保護の方向性についてどのような考えを持っているのか。</p>	(70分)

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
		4 電子地域通貨「たねP a y」事業について	<p>(1) チャージ実人数が令和7年12月末において4,350人、アプリ登録者数が3,331人と報告を受けたが、この人数についての見解を問う。</p> <p>(2) プレミアム率40%のプレミアム付電子商品券発行事業において、事業の概要として発行総額2億1千万円であるのに対し、販売実績1億1千4百万円となっているが、目標額に達しなかった原因と問題点について伺いたい。</p> <p>(3) 生活者支援事業の一人当たり給付額10,000ポイントについて、活用されていない人数は把握できているのか。また、活用されていないポイントについて期限が過ぎてしまったらポイントはどのようなのか。</p> <p>(4) 両事業について委員会説明の中で現金給付はできないと聞いたが、他自治体では現金給付も行われたようだ。なぜ西之表市は現金給付が行われなかったのか。</p> <p>(5) そもそもこの事業の主となる原資と目的は何か。</p> <p>(6) 今後の計画の中で、チャージ方法としてクレジットカードと連携とあるが、どの会社と連携するのか。また、クレジットカードと連携することによって市民が受けるメリットは何かあるのか。</p> <p>(7) 両事業及び「たねP a y」について市民の反応を伺ったことはあるのか。また、伺ったとすればどのような声が多かったか。</p> <p>(8) 市長は以前、私の一般質問での「一度立ち止まって」に対する答弁において、「一年たっていないし」と答えられたが、月日と予算をかけてこの「たねP a y」が市民に浸透し普及していくと考えているのか。</p>	